

“食卓の未来”を支える、 これからの液体濃度計測

液体濃度計測向け「月例ウェビナー・全3回」のご案内

2024年8月7日

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

この度ヴァイサラ株式会社では、広く液体濃度計測に関連する業界のエンドユーザ様、パートナー様を対象に、全3回の「月例ウェビナー」を開催する運びとなりましたので、ここにご案内を申し上げます。

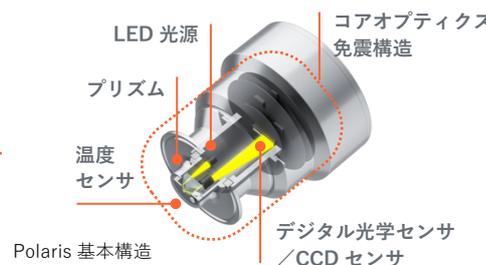
第1回は「“食卓の未来”を支える、これからの液体濃度計測」というテーマでお届けします。

食品・飲料業界の皆様が主対象ですが、幅広い業界や用途に応用できますので、ぜひ積極的に参加をご検討ください！

なぜ液体濃度計測？ >>> 商品力向上、生産安定化、人手不足、省資源化...の切り札になれるから！

ウェビナーの主役は、以下の特徴を持つ「液体濃度計測向けインライン式屈折計 Polaris」です。

- | | |
|-------------------|-------------------|
| 1. 泡や微粒子に惑わされない！ | = デジタルイメージ方式 |
| 2. 指示値がズレにくい！ | = コアオプティクス免震構造 |
| 3. 腐食性液体にも強い！ | = 接液部の特殊材料オプション |
| 4. 高精度計測 & 高速応答性！ | = 温度センサとプリズムの近接設計 |
| 5. 定期メンテナンスはほぼ不要！ | = 要定期交換の部品の排除 |
| 6. 幅広い産業用途に対応！ | = 豊富な接続形式オプション |



液体濃度計測は、配合管理、各種終点検知などにおいて極めて有用ですが「泡や未溶解の固形分（フルーツパルプ等）を含む液体は正確に測れない！」「既存センサの応答性が悪く品質や制御に悪影響が！」「定期メンテがわずらわしい！手間をかけたくない！」...といった声をよく伺います。このような、言わば業界の常識を覆せるのが Polaris です。

これまで計測できなかった液体を、より高精度に、より応答性よく、より安定的に計測できることは、より美味しく安全な製品づくり、歩留まりの改善、作業負担の削減など、種々の経営課題の解決にもつながります。ぜひ、皆様のお客様のより豊かな未来への一手として、ぜひ最新の液体濃度計測技術をご活用いただければ幸いです。

ウェビナーでは技術概要を踏まえながら、適用事例（アプリケーション）とその効果を中心にお話をいたします。当日ご参加いただけない場合も、ご登録いただいた皆様には録画を配信致します。ぜひお気軽にご参加ください。

開催日時:

2024年9月5日木 15:30 - 16:30

プレゼンター／プロフィール:



夏井 敬史 産業計測事業本部 液体濃度計セールスマネージャー

ヴァイサラの Mr. 液体計測。液体濃度計測の市場開拓を統括。液体濃度計測の分野において10年以上にわたり、幅広い経験を積んだエキスパート。液体プロセス管理におけるお客様のお悩み事に寄り添い、一緒に考え、効果的なソリューションの提供に尽力しています。

ご登録 & プログラム詳細:

<https://www.vaisala.com/ja/webinar/liquid-measurement-food-and-beverage>



本件に関するお問い合わせ

ヴァイサラ株式会社 担当 夏井 または 産業計測事業本部 マーケティング部

Tel: 070-3776-1458 E-mail: keishi.natsui@vaisala.com または marketing.japan@vaisala.com

取扱代理店